

自分だけ被害者になるのを必要以上に恐れている

「失敗したくない気持ちの根源って、責任を問われたくないってことなんです。たまに、失敗したくない気持ちには、責任感があることだと思っている人がいるけど、そもそも責任感というのは、周囲に迷惑になって「これは大変だ」というところから生まれるものなんです。失敗したくない気持ちをもっと少し丁寧に説明すると、失敗することによって自分だけが落ちていくかもしれないという恐れ、なんじゃないかな。これは、被害妄想。自分だけ被害者になるのを恐れているだけなんです。

結論を言ってしまうと、失敗して傷ついた先には悪いことは待ってないんです。必ずどこから手が差し伸べられるはずなんですけど、最近の若い人はそのことに気づく前にためらってしまうから、自分の中で行ったり来たりして止まっている状態の人が多いいんです。では、なんでこういう人が増えているのか？それは、昔よりも人間関係の規模が小さく、安直になってきているからなんじゃないかな、と思います。だから、自分だけが突出しないように、浮かないように牽制しているんです」

失敗してよかったなと思える日が必ず来る

「失敗したくないという気持ちが強く出てしまうのは、学生が社会人になったときですね。関わる人が同世代の人だけじゃなくなるから、今までどおりの認識や感覚では通用しなくなるんです。そうすると、簡単に壁にぶち当たってしまう。でもね、早めに失敗しておいたほうがいいんです。そのほうが、仕事は早く覚えられ、自分の弱い部分を早めに見せておいたほうが人間関係もいろいろスムーズにいくものですから。

最近の傾向ですが、みなさん**友達関係が意外とクール**なんです。熱くならないの。クールの中に、もたれ合いとか甘え合いとかもあるんだけど、べたべたとした感じを好まないというか。どこか一線をひいている感じというのかな。その一線を越えないような感じで仲良くしている。浅い悩みごとを吐き出しては相談し合っているんだけど、なぐさめ合っているだけ。吐き出しているだけで満足しちゃっているんです。結局、深い部分の悩みはひとり悩んじゃっているの。友達に相談してみようかと思うんだけど、会うと言えなくて、帰ってからメールしようとするんだけど、

途中で肝心なことが言えなくなって、結果、ただのいい感じのメールになっていることが多い。自分を取り繕うとしちゃうんですね。これも、もし友達に自分の悩みを相談したいと思ったら、きちんとサインを出して訴えないといけません。訴えることは、弱みを見せることになるわけだけど、別に自分だけが不利な状態になるわけじゃないんです。友情は定温では決して推移しない。こちらの気持ち

が熱くなれば、相手の気持ちも同じように変化していくものですからね。傷つきの怖いから恋愛したくないって人がいるけど、**失恋もまた決して失敗ではありません**。むしろ失恋は、新しい恋への憧れと期待になり、素敵な相手との出会いにつながるって僕は思っています。そして、その失恋の痛みは、つまらない恋に落ちないよう心に痛みを与えて制御させる仕組みなのだ。素敵な出会いがあれば、その痛みだって自然に癒えるもんなんだから。小さな失敗は、できるだけたくさんするとい。小さな失敗をも恐れていると、どんどん大きな失敗を招いてしまい、立ち直れなくなって、路頭に迷ってしまいますよ」

弱音や愚痴はどんどん吐いて、心を浄化させよう！

「失敗してしまつて、悲しみが押し寄せてくるのがあつても、流されないで。どーんと足を踏ん張り、心が悲しみの大掃除をしているんだ。と、しっかりと見送るんです。弱音や愚痴もどんどん吐いて、心を浄化していく。そうすると、とってもすっきりするんです。失敗してしまつたときは、**なぜ失敗してしまつたのかをきちんと検証する**。この経験から有益な教訓を得るためには、自分をうまく責めることも必要です。でも、決して自分を卑下してはダメですよ。もし、失敗してどうしても苦しく

なったら逃げるということも決して悪いことではありません。逃げることは、とても勇気がいることですが、結果は意外にいいものなんです。長い人生、どつにもならない窮地に陥ることがしばしばあるけれど、そんなときはこの鉄則を頭に閃かせて。逃げなければ決してやり直しはきかないからね。本当はね、僕も人間ですから失敗したくないって気持ちはありますよ。だけど、**失敗を繰り返していくうちに、この失敗から何を学べるようになるんだろう？**って考えるようになるんです。実は、失敗は成功への近道なんだってことがよくわかってくるんですね」

失敗はね、

作家
志茂田景樹さん



失敗したら自分をうま〜く責めるんです

PROFILE

1940年3月25日静岡県生まれ。絵本作家、小説家。1980年「黄色い牙」で第83回直木賞を受賞。Twitterのフォロワーは22万人。ツイート選集「人って、みな最初は右ころだもの」(ポプラ社/¥1,000)が発売中。

